

# 1

## ♪新聖歌266 罪とがを赦され

1.  
 罪 とがを赦され 神の子となりたる  
 わがたまの喜び 比べ得るものなし

日もすから証せん 夜もすから主をほめん  
 「御救いは妙なり 御救いは奇し」と

2.  
 主に全く従い 安き得しわが身に  
 あまつ家やの歌声 響き来る心地す

3.  
 主のものとせられしわが身こそ幸なれ  
 感謝なき日はなく 賛美なき夜はなし

### Amazing Grace

1  
 D G D A  
 おどろくばかりの めぐみなりき  
 D G D A D  
 この身の 汚れを 知れるわれに

2  
 恵みは わが身の おそれを消し  
 まかする 心を 起こさせたり

G D G Asus4 A  
 わたしの罪とが あなたは自由に  
 G Bm Em A D  
 限りのない愛 あふれる 恵みよ

3  
 危険をも わなをも さげえたるは  
 恵みの みわざと いうほかなし

### 【目をあけて】

目をあけて主の栄光を見よ  
 高らかにほめうた歌おう  
 あなたを愛します  
 ハレルヤたたえます

# 5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り
5. 日本と世界の平和を願って...

- ・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ・瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ・教会が成長しますように!

- ①信徒の皆様が恵まれた信仰生活を送り、キリストの似姿に変えられる成熟と祝福に与りますように
- ②新しい方が来られますように、未信者の方がイエス様を信じ、救われ、洗礼に導かれますように
- ③地域の方々に良い証がたてられ、神の国が広がられますように。
- ④瀬戸市・愛知県・日本全国・世界宣教のために用いられる教会となりますように。

## 弟子達の血液型は？

あくまで予想で色が線で結んでみましょう～

A	B	O	AB
●	●	●	●
●	●	●	●



瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899  
 牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com

### 聖書クイズ

- 復活のイエス様に最初に会ったのは誰？
- 下の絵のふたりの人はそれぞれ誰？
- なぜ布がそのまま置かれていた？



- 復活のイエス様に最初に会ったのは誰？
- 下の絵のふたりの人はそれぞれ誰？
- なぜ布がそのまま置かれていた？

## 祈りの小径(こみち)

Number: 057 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

## 2 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ヨハネによる福音書20章1-10節

1 さて、一週の初めの日に、朝早くまだ暗いうちに、マグダラのマリヤが墓に行くと、墓から石がとりのけであるのを見た。2 そこで走って、シモン・ペテロとイエスが愛しておられた、もうひとりの弟子のところへ行って、彼らに言った、「だれかが、主を墓から取り去りました。どこへ置いたのか、わかりません」。3 そこでペテロともうひとりの弟子は出かけて、墓へむかって行った。4 ふたりは一緒に走り出したが、そのもうひとりの弟子の方が、ペテロよりも早く走って先に墓に着き、5 そして身をかがめてみると、亜麻布がそこに置いてあるのを見たが、中へははいらなかった。6 シモン・ペテロも続いてきて、墓の中にはいった。彼は亜麻布がそこに置いてあるのを見たが、7 イエスの頭に巻いてあった布は亜麻布のそばにはなくて、はなれた別の場所にくるめてあった。8 すると、先に墓に着いたもうひとりの弟子もはいつてきて、これを見て信じた。9 しかし、彼らは死人のうちからイエスがよみがえるべきことをしるした聖句を、まだ悟っていなかった。10 それから、ふたりの弟子たちは自分の家に帰って行った。

ヘブル人への手紙11章17~19節

17 信仰によって、アブラハムは、試練を受けたとき、イサクをささげた。すなわち、約束を受けていた彼が、そのひとり子をささげたのである。18 この子については、「イサクから出る者が、あなたの子孫と呼ばれるであろう」と言われていたのであった。19 彼は、神が死人の中から人をよみがえらせる力がある、と信じていたのである。だから彼は、いわば、イサクを生きかえて渡されたわけである。(創世記22の13参照)

## 3 黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

ところが、**目をあげて見ると**、石はすでにごろがしてあった。この石は非常に大きかった。

マルコによる福音書16章4節

**目を上げて見る=アナブレポー(ギリシャ語)**  
to look up, recover sight

- ・マルコ6の41 天を仰いでパンと魚を祝福し
- ・マルコ10の51 見えるようになる
- ・ヨハネ9:11 見えるようになりました
- ・使徒行伝9の11・17 再び(元どおり)見えるように

## 4 みことばの解説



**あなたの栄光を示してください！**  
Show us Your Glory! 出エジプト33の18

「復活の喜びを極める」ために、大切なことは…

- (1) 飢え渴きをもつこと(私は渴く)
  - (2) 墓に向かって座すること(不可能に挑戦する)
  - (3) 疑いを越えて信じること(イエス様の信仰)
- と、祈禱会(祈り小径)を通して学んできました。

4/18の礼拝では、マグダラのマリヤの3つの行動からイエス様に特別扱い・依怙鼻頂の愛を受ける秘訣…

- (1) 墓に留まってイエス様を探し続けた
- (2) 「主を引き取ります」と何でも奉仕を名乗り出た
- (3) 主の声にシンプルに振り返ること

↓  
360度私たちを取り囲んでくださるイエス様の愛にどっぷり浸かって、心もからだもきよめ、癒していただいたら、後ろから支えてくださるイエス様と共に人生前に向かって歩いてゆく！これがクリスチャンライフです。

ヨハネ20章1~10節に描写される3つの点に注目します。

- (1) 亜麻布が置かれたままであったこと
- (2) ペテロともうひとりの弟子(ヨハネ)の性格の違い
- (3) 聖句を悟っていなかったこと

これらの事実は、復活には自由と解放があること、多様性を認める愛があること、また真の知識(真実)に目を開いて生きることの重要性を教えられます。

↓  
神様はけして私たちに「コントロール」しようとはしていません。イエス様は十字架でみずからの霊(いのち)を委ね、「定められていた」とは言え、イエス様は復活さえも委ねておられました(ロマ6の4)。委ね、明け渡し、信頼し、待つこと。この祈りととりなしの奥義を体験し、ただ目を神様に向けて生きる、これもまたクリスチャンライフの醍醐味です！